



2025年6月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年11月14日

上場会社名 第一カッター興業株式会社
コード番号 1716 URL <http://www.daiichi-cutter.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安達 昌史

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部財務経理部長 (氏名) 木暮 恵介

TEL 0467-85-3939

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年6月期第1四半期の連結業績(2024年7月1日～2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期第1四半期	5,463	6.7	649	27.9	667	35.2	411	37.6
2024年6月期第1四半期	5,855	6.3	900	20.9	1,029	34.1	659	57.1

(注) 包括利益 2025年6月期第1四半期 420百万円 (34.5%) 2024年6月期第1四半期 642百万円 (43.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2025年6月期第1四半期	36.42	
2024年6月期第1四半期	58.27	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2025年6月期第1四半期	21,887	18,248	82.8	1,605.83
2024年6月期	21,858	18,285	83.1	1,607.04

(参考) 自己資本 2025年6月期第1四半期 18,130百万円 2024年6月期 18,163百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年6月期	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2025年6月期		0.00		38.00	38.00
2025年6月期(予想)		0.00		40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2025年6月期の連結業績予想(2024年7月1日～2025年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	11,000	0.0	1,470	5.1	1,520	2.9	970	16.0	85.82
通期	21,000	0.4	2,500	1.8	2,590	8.5	1,750	11.3	154.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年6月期1Q	12,000,000 株	2024年6月期	12,000,000 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2025年6月期1Q	709,667 株	2024年6月期	697,267 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2025年6月期1Q	11,295,663 株	2024年6月期1Q	11,315,693 株
------------	--------------	------------	--------------

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1.経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(会計方針の変更)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善に伴う個人消費の持ち直し等により、緩やかな回復基調を辿りました。しかしながら、中東地域をめぐる情勢や金融資本市場の変動が国内経済に及ぼす影響に対しては、引き続き注視が必要になるものと思われまます。国内建設市場におきましては、公共投資は堅調に推移し、民間設備投資にも持ち直しの動きがみられる一方で、建設資材の価格高騰や労務需給の逼迫による企業収益の悪化が懸念されており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下で、当社グループは積極的な事業活動を展開してまいりました。その結果、当社グループの主要事業である切断・穿孔工事事業において完成工事高が増加したものの、連結子会社1社が連結範囲から外れたため、当第1四半期連結累計期間の当社グループ全体の売上高は5,463百万円（前年同期比6.7%減）となりました。また、利益面に関しましては、営業利益は649百万円（前年同期比27.9%減）、経常利益は667百万円（前年同期比35.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は411百万円（前年同期比37.6%減）となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

(切断・穿孔工事事業)

主に高速道路リニューアル工事の受注が前年同期比で減少したため、完成工事高は5,320百万円（前年同期比1.0%減）となりました。また、完成工事高の減少及び外注加工費等の増加により、セグメント利益は947百万円（前年同期比22.0%減）となりました。

(ビルメンテナンス事業)

ビルメンテナンス事業につきましては、首都圏を中心に大手デベロッパーの新規案件開拓に努めてまいりました。その結果、完成工事高は143百万円（前年同期比28.6%増）となりました。また、売上の増加に伴い、セグメント利益は15百万円（前年同期比397.9%増）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財務状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金が減少したものの、受取手形・完成工事未収入金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ28百万円増加し、21,887百万円となりました。

負債につきましては、賞与引当金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ65百万円増加し、3,639百万円となりました。

また、純資産は、前連結会計年度末に比べ37百万円減少し、18,248百万円となりました。この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は82.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年6月期の通期の業績予想につきましては、2024年8月14日に発表いたしました「2024年6月期 決算短信」の業績予想から変更はありません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,483,504	9,058,114
受取手形・完成工事未収入金	4,428,967	4,813,664
材料貯蔵品	135,322	132,823
その他	145,832	149,968
貸倒引当金	△6,628	△6,020
流動資産合計	14,186,998	14,148,550
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,146,497	3,148,285
減価償却累計額	△781,556	△814,419
建物及び構築物(純額)	2,364,941	2,333,866
機械装置及び運搬具	5,325,301	5,556,443
減価償却累計額	△4,230,673	△4,323,935
機械装置及び運搬具(純額)	1,094,627	1,232,507
工具、器具及び備品	116,366	116,852
減価償却累計額	△84,202	△86,761
工具、器具及び備品(純額)	32,164	30,090
土地	2,453,446	2,453,446
リース資産	199,026	192,602
減価償却累計額	△87,496	△75,908
リース資産(純額)	111,529	116,694
有形固定資産合計	6,056,708	6,166,606
無形固定資産		
のれん	153,670	135,883
その他	44,326	38,658
無形固定資産合計	197,996	174,541
投資その他の資産		
投資有価証券	976,289	955,548
繰延税金資産	219,376	215,262
長期未収入金	172,760	172,760
その他	225,164	230,391
貸倒引当金	△176,666	△176,356
投資その他の資産合計	1,416,922	1,397,606
固定資産合計	7,671,628	7,738,753
資産合計	21,858,626	21,887,304

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	1,022,409	1,120,142
1年内返済予定の長期借入金	34,536	34,536
リース債務	34,274	35,646
未払法人税等	461,470	273,926
賞与引当金	89,405	357,620
その他	1,118,146	1,071,335
流動負債合計	2,760,242	2,893,207
固定負債		
長期借入金	191,807	182,172
リース債務	77,768	81,540
役員退職慰労引当金	48,765	50,379
退職給付に係る負債	402,511	372,549
その他	92,209	59,399
固定負債合計	813,061	746,040
負債合計	3,573,304	3,639,248
純資産の部		
株主資本		
資本金	470,300	470,300
資本剰余金	475,095	475,095
利益剰余金	17,468,245	17,443,019
自己株式	△243,063	△260,669
株主資本合計	18,170,577	18,127,745
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,223	10,961
退職給付に係る調整累計額	△24,844	△8,320
その他の包括利益累計額合計	△6,621	2,641
非支配株主持分	121,365	117,668
純資産合計	18,285,321	18,248,055
負債純資産合計	21,858,626	21,887,304

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年7月1日 至2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年7月1日 至2024年9月30日)
売上高		
完成工事高	5,484,650	5,463,745
商品売上高	371,018	—
売上高合計	5,855,668	5,463,745
売上原価		
完成工事原価	3,623,935	3,794,222
商品売上原価	270,590	—
売上原価合計	3,894,525	3,794,222
売上総利益		
完成工事総利益	1,860,715	1,669,523
商品売上総利益	100,428	—
売上総利益合計	1,961,143	1,669,523
販売費及び一般管理費	1,060,266	1,019,897
営業利益	900,877	649,625
営業外収益		
受取利息	24	137
受取配当金	6,109	21
受取保険金	1,335	270
持分法による投資利益	112,849	11,615
雑収入	12,972	9,030
営業外収益合計	133,291	21,074
営業外費用		
支払利息	483	380
為替差損	55	79
不動産賃貸原価	1,085	1,085
支払補償費	2,340	1,411
雑損失	566	52
営業外費用合計	4,531	3,009
経常利益	1,029,637	667,690
特別利益		
子会社株式売却益	40,085	—
固定資産売却益	13,090	1,375
特別利益合計	53,175	1,375
特別損失		
固定資産除却損	0	789
特別損失合計	0	789
税金等調整前四半期純利益	1,082,813	668,275
法人税等合計	430,344	256,866
四半期純利益	652,468	411,409
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,945	76
親会社株主に帰属する四半期純利益	659,413	411,333

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	652,468	411,409
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,900	△7,261
退職給付に係る調整額	847	16,524
その他の包括利益合計	△10,052	9,262
四半期包括利益	642,415	420,672
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	649,361	420,595
非支配株主に係る四半期包括利益	△6,945	76

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。

なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年7月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	切断・穿孔工事 事業	ビルメンテナン ス事業	リユース・ リサイクル事業	計	
売上高					
一時点で移転される財又は サービス	2,890	—	360,645	363,535	363,535
一定の期間にわたり移転さ れる財又はサービス	5,370,448	111,312	10,372	5,492,133	5,492,133
顧客との契約から生じる 収益	5,373,338	111,312	371,018	5,855,668	5,855,668
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	5,373,338	111,312	371,018	5,855,668	5,855,668
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,373,338	111,312	371,018	5,855,668	5,855,668
セグメント利益又は損失	1,214,129	3,169	△27,105	1,190,193	1,190,193

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,190,193
全社費用(注)	△289,316
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	900,877

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理本部に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの資産に関する情報

第1四半期連結会計期間において、当社の連結子会社である株式会社ムーバブルトレードネットワークスの株式を一部売却し、連結の範囲から除外し、持分法適用関連会社としたことにより、前連結会計年度の末日と比べ、当第1四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は、「リユース・リサイクル事業」セグメントにおいて1,348,743千円減少しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2024年7月1日至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	切断・穿孔工事 事業	ビルメンテナンス 事業	計	
売上高				
一時点で移転される財又は サービス	—	—	—	—
一定の期間にわたり移転さ れる財又はサービス	5,320,648	143,096	5,463,745	5,463,745
顧客との契約から生じる 収益	5,320,648	143,096	5,463,745	5,463,745
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	5,320,648	143,096	5,463,745	5,463,745
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	5,320,648	143,096	5,463,745	5,463,745
セグメント利益	947,543	15,784	963,327	963,327

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	963,327
全社費用(注)	△313,702
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	649,625

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務・経理部門等の管理本部に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

5. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度において「リユース・リサイクル事業」に含まれていた株式会社ムーバブルトレードネットワークスの一部株式を譲渡し、連結の範囲から除外したことに伴い、当第1四半期連結累計期間より「リユース・リサイクル事業」の区分を廃止しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）、のれんの償却額は次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	164,891千円	178,174千円
のれんの償却額	17,786千円	17,786千円